

会社をやめても
困らない!

給料以外に毎月40万円がくり返し入る人の仕組み

お金のことから仕事、人生まで。あなたが変わる!

月刊ビッグ・トゥモロウ

BIG tomorrow

2014年10月1日発行 第35巻第4号(毎月1回1日発行)1980年8月2日 第三種郵便物認可 <http://www.seishun.co.jp>

●働く男女300人アンケートでわかった!

人には教えたたくない 大公開! サイフ・貯金・副収入の中身

●大人になっても9割の人が背が高くなる!

いまから身長があと3センチ 伸びる関節ストレッチ!

—1日15分でダイエット効果も!



●お金の不安を解消した「男」と「女」それぞれの稼ぎ方

給料以外に月収40万円! いつ会社をやめても困らない 人たちの賢い仕組み

2014 October
No.412
特別定価
690 yen

10

POWER INTERVIEW

藤岡 弘、(俳優・武道家)

どんなに苦しくても自分を甘やかしたら
終わり。失敗して恥をかいて成長する

大久保嘉人(プロサッカー選手)

このままじゃ終われない。
「次」をめざしてまだやれる自信はある

唐沢寿明(俳優)

長かった下積み時代。早く世に出たい!
チャンスは意外なところからやってきた

黒木メイサ(女優)

「沖縄へ帰れ!」—厳しい言葉の裏に
あるあたたかい思いに、応えたかった

藤岡
弘
COVER INTERVIEW



●大企業の歯車でいるより小さくてもやりがいがほしい
仕事より面白いものを見つけた!
エリート社員が夢中で取り組む副業

●ムリだと思っていた自分らしい生き方を実現!
働くのは1年の半分だけ!
毎月50万円が入るセミリタイア生活

●男脳と女脳を比較! 投資で億万長者になるのはどちら?
「FX&株投資」で月30万円稼ぐ
男女それぞれの必勝パターン

●華僑、クラブのママ、経営者に学ぶ“生きたお金”的使い方
ケチな男はなぜ出世しないのか?
金持ちがお金より大切にしていること

集中できる!
情報が集まる!
アイデアが
わく!

デキる人の自分流 「仕事机」の作り方

●小規模、無名、後発…不利な条件をひっくり返した知恵とは?

サラリーマン必読! こんな時代に弱者が強者に勝つ新ビジネス戦略

●新連載・え! 知らなかった「儲けのカラクリ」

「太陽光発電」投資は本当に儲かるのか?

●前例は無視、常識の逆をいく、「できない」という思い込みを捨てる…

ココ一番で結果を出す人の「型破り」な仕事習慣

給料以外に月収40万円!
いつ会社をやめても困らない人たちの賢い仕組み

会社の金は社員のために使って モチベーション向上

業務の改善案を出した社員には奖金を支払う。いいアイデアは会社が即採用。お金がもらえ、しかも会社の役に立てるので、社員の改善意識も高まる

業務改善案に奖金を支払う



天井から吊るした目印でトレーが30枚になったと分かる

天井から吊るした目印でトレーが30枚になったと分かる
OK! おかげで月間に
150~200件の業務改善案が上がります。
いいアイデアは即採用。お金がもらえる
社員の喜びややる気の向上にもつながります。

業務改善案を提出した
社員に奖金を支払う

会社のお金の使い方の基準は社員が喜ぶかどうか。弊社では社員のためにお金を使っています。

具体的には、業務改善案を出

した社員に奖金を支払います。1行ネタでも1件につき300円、アイデアが採用されれば内容に応じて1800円から2万円までの奖金が支払われるのです。

弊社は「ゴキブリキヤップ」という殺虫剤を製造しているので、製造過程はもちろん、事務に関するものまで業務の改善なら何でもOK! おかげで月に

個人のお金を使うときも 社員が喜ぶかどうかが基準

150~200件の業務改善案が上がります。いいアイデアは即採用しますから、お金がもらえる社員の喜びややる気の向上にもつながります。

値上げはしていません。

効率化のおかげで、毎日定時に帰れます。残業代がない分、奖金を稼ごうと社員は改善点を探しだして提案してくれるのです。さらに効率化が進むというわけです。

社員一人当たりに払う年間奖金額は16万円(平均)になりますが、会社としても業務の効率化が進み、コスト削減できるので大歓迎。おかげでゴキブリキヤップは発売以来、

(株)タニサケ代表取締役会長
松岡 浩さん
谷酒茂雄氏と(株)タニサケを設立。ゴキブリキヤップが爆発的なヒット。同社は「日本一の知恵工場」として社員の知恵(改善案)を活かした高収益経営で知られる

改善例を紹介しましょう。左の写真は天井から吊るした目印でトレーが規定枚数(30枚)に達したことが一目瞭然というアイデア。トレーレーを数える時間のムダを減らし、数え間違いもなくなりました。今では多くの会社で見かける乗客用ドリンクメニュー表を最初に始めたのも弊社。おかげで「日本のお知恵工場」などと呼ばれています。

私が個人のお金を使うときも社員が喜ぶかどうかが基準です。私は高級車には乗らないし、ゴルフもしません。高級な玉飾品も買いません。私が仮にゴルフに行ったり、着飾つたりしても喜ぶ社員がいないからです。自分のことだけにお金をかける、見栄いいお金を費やすのは、いません。